

参考資料3 概算整備費の検討

同様に駅前商業施設を改修し、図書館としている類似事例を参考に、概算整備を算出すると、**約4.5～6.0億円**程度となる。

ただし、改修の内容や備品購入費等をどの程度見込むかによって、実際にかかる整備費は異なることに留意が必要である。

	概要	改修面積	整備費	m ² あたり
		m ²	万円	万円/m ²
桶川市	JR桶川駅前のショッピングセンター4階に昭和63年にオープンした図書館を、 平成27年10月 に同施設の3階に「OKEGAWA hon プラス+）としてリニューアル。蔵書数は、6.8万冊から9.1万札に増加。備品購入費が別途1億円。	1,511	29,000	19.2
寝屋川市	昭和61年に竣工した「アドバンスねやがわ」二号館3階フロア公有財産として取得。（財産取得費1.5億円） 平成24年 に改修工事を実施し、平成25年春開館。都市再生整備計画（旧まちづくり交付金）を活用。	1,266	19,000	15.0
玉野市	昭和47年に建設された「天満屋ハッピータウンメルカ」の2階床を施設所有者が玉野市に譲渡。約4,300m ² を図書館（2,260m ² ）・公民館（1,708m ² ）として、 平成29年 にリニューアルオープン。	4,218	51,200	12.1
泉大津市	アルザ泉大津 泉大津駅東地区第一種市街地再開発事業により建設され、平成6年9月にオープン。 4階のフロア面積は、約3,000m ² 。	3,000	45,000 ～60,000	15～20

整備にあたっての課題

■空調について

アルザの空調については、隣接するホテルなども含めた地域熱供給事業が行われている。各階では、天井に設置された送風機（ファンコイル）によって、空調が行われているが、騒音レベルが、通常図書館に求められるレベルを超えていると想定されるため、取り替えの工事を検討する必要がある。

■放送設備について

放送設備について、4階だけの独立した設備はないため、新設の検討が必要である。

■トイレ設備について

フロア規模的に、2か所トイレを設置することが望ましいが、施設奥のトイレについては、15年以上未使用となっており、使用するにあたって改修が必要である可能性が高い。

■駐車場、駐輪場の検討

ワークショップ等では、駐車場、駐輪場の確保に対するニーズが高く、現状の稼働率、キャパシティなどを踏まえ、無料券の配布や増設についての検討を行う必要がある。